



J2・ロアッソ熊本の試合再開イベントで「JAL 折り紙ヒコーキ教室」を実施

JAL グループでは、航空会社ならではの社会貢献として2007年より「JAL 折り紙ヒコーキ教室」を開催しています。今回は、熊本を元気にするために参加したイベントの様子をレポートします。



約3カ月ぶりとなる熊本での試合再開に駆け付けた子どもたち。試合前のピッチで熱心に飛ばし方を学ぶ。

震災後初のホームゲームを盛り上げるイベントに参加

4月に発生した熊本地震。JALは、義援金およびチャリティメールの寄付、被災地で救済活動をされる医師や看護師、ボランティアのコーディネートスタッフの方々の無償航空券のご提供や物資輸送の協力などを通して、被災地を支援してきました。

一方、JALがスポンサーとして応援しているJ2のサッカーチーム「ロアッソ熊本」も、地震の影響を受けました。ホームスタジアムである「うまかな・よかなスタジアム」は一部が損壊し、部分的に避難所として利用されたため、震災後3カ月近く、チームはほかのスタジアムでの試合を余儀なくされてきました。しかし、熊本県によるスタジアムの安全確認が一部終了し、7月3日（日）よりメインスタンドのみに観客を入れて、試合開催が可能となりました。熊本県民が待ち望んだホームスタジアムでの試合再開を、皆が元気になるイベントにしたいと考え、クラブ、JALを含めた賛成会やサポーターが一致団結し、『頑張ろう熊本！ ロアッソ応援イベント』が行われました。

ラーの赤いユニホームでスタンドを真っ赤に染め、スタジアムはすさまじい熱気に包まれました。

折り紙ヒコーキを通じて熊本のさらなる復興を祈る

JALは当日、スタジアム屋内特設ブースで「JAL 折り紙ヒコーキ教室」を開催。多くの子どもたちが折り紙ヒコーキを作り、通常は立ち入ることができないピッチのゴール裏では、指導資格をもった機長による飛ばし方の実践教室を行いました。

子どもたちは遠目からウォーミングアップを開始する選手の雄姿に歓声を上げつつ、ヒコーキを握り締め、憧れのピッチに興奮と緊張の表情。雨の合間にかすかにのぞいた青空に向け、大好きな熊本の復興とロアッソ熊本の勝利を祈りながら折り紙ヒコーキを飛ばしました。うまく飛ばないヒコーキは、



指導する機長が、翼の角度の調整や飛ばすフォームを伝授。子どもたちは何度か試行錯誤を繰り返しながら飛ばし、ピッチ内には多くの歓声と笑顔が溢れました。また、質問コーナーでは、子どもたちから機長に「どうしたらパイロットになれるの?」「パイロットのお仕事で一番大変なことは?」などたくさん疑問が飛び、コミュニケーションも深まりました。

さらに、機長が心を込めて折り上げたスペースシャトルタイプの大型折り紙ヒコーキ4機も屋内ブース内に設置。来場された方々に「行くぞJ1、負けんばい熊本」選手の方々に、嘉島町民体育館に復興活動にきてくれて有難うなどの温かいメッセージをヒコーキに書いていただきました。このメッセージ入り的大型折り紙ヒコーキは、ロアッソ熊本オフィシャルショップに展示されています。

このように、熊本で試合を再開できたこと、選手たちの雄姿をホームスタジアムで見られたことは、きっと熊本県民にとって大きな力になったことでしょう。地元の熱い声援と、子どもたちの夢と希望を翼に乗せて空に舞った、特別な折り紙ヒコーキ教室となりました。

これからもJALは「JAL 折り紙ヒコーキ教室」を通じて地域の交流、親子の触れ合い、さらには世代や国境を超えた交流の懸け橋を担い、今後も一層活発な活動が続けてまいります。



震災後初となる、熊本での試合。特別な思いの詰まった折り紙ヒコーキを空へ。



さらなる復興と、チームの勝利を願ったメッセージが詰まった大型の折り紙ヒコーキ。被災された方から選手への感謝のメッセージも。

「JAL 折り紙ヒコーキ教室」とは?

JALでは折り紙ヒコーキ協会の技術指導のもと、社員を対象に年に数回の指導員養成講座を実施し、現在では約550名の認定指導員を中心に国内外各地で「JAL 折り紙ヒコーキ教室」を開催しています。

JALは折り紙ヒコーキの楽しさを国内外に伝えることで、多くの方に「ヒコーキ（飛行機）」に親しみをもっていただきたいと考えています。折り紙ヒコーキには、一枚の紙から自分だけのヒコーキを作って飛ばす喜び、思いどおりに飛ばないときの悔しさとそれを克服しようとする創意工夫など多くの学びがあります。さらに指導員と子どもたちのコミュニケーションも大きな財産になります。

今年もJALは、9月20日の「空の日」、同20日～30日の「空の旬間」に合わせ、羽田空港など国内の空港で「JAL 折り紙ヒコーキ教室」を開催予定です。また、常時開催している「JAL 折り紙ヒコーキ教室」もごさい。皆さんの参加をお待ちしています。

■「JAL 折り紙ヒコーキ教室」の詳細は下記をご覧ください。
www.jal.com/ja/csr/soraiku/origami.html



指導員の資格をもつJALグループの社員たちが、折り紙ヒコーキの作り方や、飛ばし方を子どもたちに伝授。